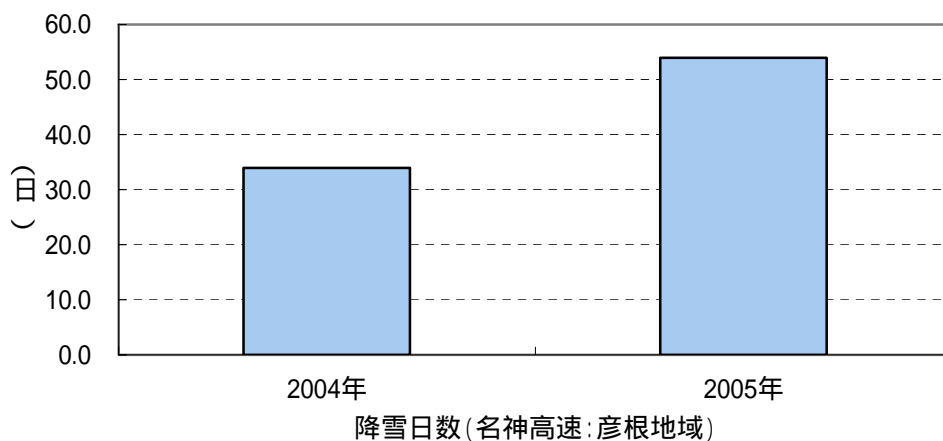


## 通行止め時間を減らし、道路の利用可能な時間の向上を目指す

利用時間確保率 〔単位：％〕	実績値 2004年度	99.9
	実績値 2005年度	99.7
道路が利用可能な時間の比率	次年度目標値 2006年度	前年度を上回るよう努 め、定期的にチェック

### (1) 達成度報告(昨年度の取り組みと成果)

工事による通行止め時間を削減した一方で、2005年の記録的な大雪の影響により、利用時間確保率は、昨年度に比べ 99.9% 99.7% ( 0.2%) と、ほぼ同程度を維持。



### (2) 業績計画(今後の取り組みと期待される成果)

今後とも、事故・工事による通行止め時間短縮に向け、迅速な事故処理や効率的な除雪作業・工事方法などに、積極的に取り組んでいく。



写真. 高速道路における除雪作業